



落四の教育

学校便り 令和3年3月



新宿区立落合第四小学校
<http://www.shinjuku.ed.jp/es-ochiai4/>

「協働的な学び」

校長 本間 基史

本年度、本校はコロナ禍ではありましたが校内研究テーマを「協働的な学びを通して自己の考えを深め、広げる児童の育成」とし、授業改善を図ってまいりました。一斉休校や分散登校の経験を経て、子供たちも我々職員も学校という集団の場での協働的な学びの大切さを再認識したところです。多様な人々との協働する学習活動では、ブラインドサッカー選手、外国のラグビーコーチ、ミュージシャン、他県の小学生とのZOOMでの学習交流など様々な取り組みを行いました。中央教育審議会初等中等教育分科会から出された「令和の日本型学校教育」の構築を目指して（中間まとめ）【概要】～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～では学校における働き方改革や、GIGAスクール構想の実現といった動きも加速・充実させ、新学習指導要領を着実に実施しながら、従来の日本型学校教育を発展させた新しい時代の学校教育を実現する必要が説かれています。日本型教育の課題として、本来であれば家庭や地域でなすべきことまでが学校に委ねられることになり、結果として学校及び教師が担うべき業務の範囲が拡大され、その負担が増大している。子供たちの多様化、加速度的に進展する情報化への対応の遅れ、新型コロナウイルス感染症の感染防止策と学校教育活動の両立などが挙げられています。本校では地域での学びの場としてPTA主催で「走り方教室」を実施して下さったり、いち早くプログラミング教育に取り組んだり、校内の感染症対策を徹底したりと、先取りして課題に対応することができました。

これも保護者の方と地域の方のご理解、ご協力によるものでした。感謝申し上げます。引き続き、教育の質の向上のために取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



3月の行事予定

日	曜	行事予定
1	月	全校朝会 安全指導 委員会 S.C
2	火	避難訓練 S.C.
3	水	
4	木	移動教室代替イベント(6) S.C.
5	金	
6	土	3時間授業 給食なし(11:30下校)
7	日	
8	月	全校朝会 135年学校公開、保護者会 S.C.
9	火	246年学校公開、保護者会 3年社会科見学 S.C
10	水	
11	木	図書館見学(2) S.C.
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	全校朝会 6年生とのお別れ会 S.C.
16	火	
17	水	
18	木	S.C.
19	金	食育の日
20	土	春分の日（自然をたたえ、生物をいつくむ日）
21	日	
22	月	S.C.
23	火	給食終
24	水	修了式 卒業式予行
25	木	卒業式
26	金	春季休業日始
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

5年 SO-GO「みんなでつくるよりよい世界ーSDGsー」

5年担任 鈴木 正人
梅澤 美紀

5年生はSO-GOの時間に、SDGs（持続可能な開発目標：2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた17の目標）をテーマとした学習活動に取り組んでいます。最近はメディアでも多く取り上げられるようになり、取り組む企業も増えていますが、5年生のSO-GOでの活動は、「身近な課題を見つめ、それを解決する」ことを目標にしています。

1組のグループ

貧困解決、差別解決、福祉、飢餓、
海・水資源、エネルギー

2組のグループ

貧困解決、医療応援、差別解決、経済、
生産、SDGs海、陸の生物保護

例えば、貧困問題を解決するために、高田馬場駅近くにある「ホームレス支援新宿連絡会」を訪ねて活動の内容を教えていただいたり、おとめ山や神田川の環境を調べたりして、自分たちにできることを探ってきました。身近な課題が解決に向かうことが子供たちの達成感につながり、地域への愛着を深めています。また、身近な課題に向き合うことは今後も持続可能な活動となるので、長じて世界的な課題にも目を向けられるようになっていくと考えています。また、学年内や6年生、リモートでの他県への発表など、他者への発信も積極的に行っています。3月8日の学校公開では、保護者の方々にも発表を行います。身近な課題に対するお子さんの考えを聞いていただき、SO-GOを通して成長したお子さんの様子をご覧いただきたいので、ぜひ、学校公開にお越しください。



6年生とのお別れ会

特別活動部 有泉 力

3月15日（月）には、「6年生とのお別れ会」を予定しています。これまで最高学年として落合第四小学校をリードしてきた6年生に感謝の気持ちを伝え、全校で卒業をお祝いする学校行事です。

今年は、例年のように体育館に全員が集合することはできないので、学年ごとに順番に6年生にメッセージを伝えることにしました。1年生から5年生までの在校生から、6年生に感謝の気持ちを込めて出し物を披露したり、メッセージカードを渡したりします。

6年生が卒業してしまうのは、在校生にとってはとても寂しいことです。でも、中学校という新しいスタートに向けて期待と不安を胸に抱いている6年生が、自信をもって堂々と一歩踏み出せるように、全校で「ありがとう！」の気持ちを伝え、しっかりと送ってあげたいと思います。それぞれの児童が主体的に活動できるように、そして、憧れの6年生に在校生からの感謝やお祝いの気持ちを伝えられるよう、見守っていきたいと思います。